



2020年3月31日

各位

会社名 株式会社多摩川ホールディングス  
 代表者名 代表取締役社長 柘沢 徹  
 (JASDAQ・コード6838)  
 問合せ先 経営企画部 徳本 潤弥  
 電話番号 03-6435-6933

## 業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年5月20日に公表した連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

## 1. 連結業績予想の修正について

2020年3月期通期連結業績予想数値の修正(2019年4月1日~2020年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり当期純利益
前回予想(A)	5,699	524	372	319	円 銭 73.58
今回修正(B)	6,301	724	607	377	89.41
増減額(B-A)	601	200	235	57	—
増減率	10.6%	38.3%	63.2%	18.1%	—
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	3,841	153	△79	128	29.58

## 修正理由

電子・通信用機器事業においては、受注・生産・出荷を順調に行っております。再エネシステム販売事業においては、天候不良などの理由で建設が遅れていた高圧の太陽光発電所の販売が完了いたしました。また、再エネ発電所事業においては、2020年3月19日に開示しましたとおり、当社連結子会社である株式会社GPエナジー3が保有する千葉県館山発電所を2020年3月25日に譲渡し、利益を計上いたしました。しかしながら、譲渡先と交渉した過程において当該発電所の土地の売却については42百万円の特別損失を計上しております。

これらの状況から、各事業セグメントの受注状況及びその確度を見直した結果、2020年3月期通期連結業績予想は、当初計画より、売上高601百万円、営業利益200百万円、経常利益235百万円、親会社株主に帰属する当期純利益57百万円、上回る見込みとなりました。

なお、親会社株主に帰属する当期純利益については、税効果会計に関する見積りの影響等により変動する可能性がありますので、重要な影響を与える新たな事象が発生しましたら速やかに公表させていただきます。

当社グループは、引き続き更なる企業価値の拡大並びに利益の最大化に努めてまいります。

(注)上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上